

ジュネーブの現場から

反差別国際運動(IMADR)ジュネーブ事務所では、普段、様々な人権課題について、国連で現状を訴え、事態の改善につなげる取り組みを行なっています。例えば沖縄の翁長知事や、国連の専門家を招いたサイドイベントを国連で行ったり、スリランカでの人権侵害の被害者のサポートを行って、その声を国連に届けたりしています。今回ジュネーブ事務所の国連アドボカシー担当スタッフが一時帰国するにあたり、ジュネーブで実際にどのような活動をしているか、また印象深い出来事などスタッフがお話します。はじめての方もどうぞお気軽にご参加ください!

■日時 2016年1月6日(水) 18:30 開始

■場所 反差別国際運動(IMADR)東京事務所

地図:<http://imadr.net/about/access/>

〒104-0042 東京都中央区入船1-7-1 松本治一郎記念会館6階

最寄駅: JR京葉線、東京メトロ日比谷線「八丁堀駅」 A2出口から徒歩4分

東京メトロ有楽町線「新富町駅」 5番出口から徒歩7分

■プログラム

18:30~19:10 ジュネーブの現場から/小松 泰介こまつ たいすけ

19:10~19:30 質問タイム

19:30~ 新年会 (軽いビールとおつまみをご用意します)

<新年会に参加される方>

参加費: 500円
(学生: 300円)

<参加・お問い合わせ>

※飲食の都合上、参加される方は事前にIMADR事務所までお知らせください。

反差別国際運動(IMADR) Tel: 03-6280-3101 Fax: 03-6280-3102

ウェブサイト <http://imadr.net/> メールアドレス: [event\[at\]imadr.org](mailto:event@imadr.org)

※[]をとり、at を@に変更して送信ください

IMADRでボランティアをされたことのある方は無料です!



小松 泰介こまつ たいすけ (反差別国際運動 IMADR ジュネーブ事務所国連アドボカシー担当)

2014年1月より現職。これまでに国際開発NGOであるグッドネーブズ・ジャパンに勤務し、東京のアムネスティ・インターナショナル日本やロンドンのマイノリティ・ライツ・グループでインターンを経験。2011年にイギリスのエセックス大学大学院で人権理論実践学を修了。